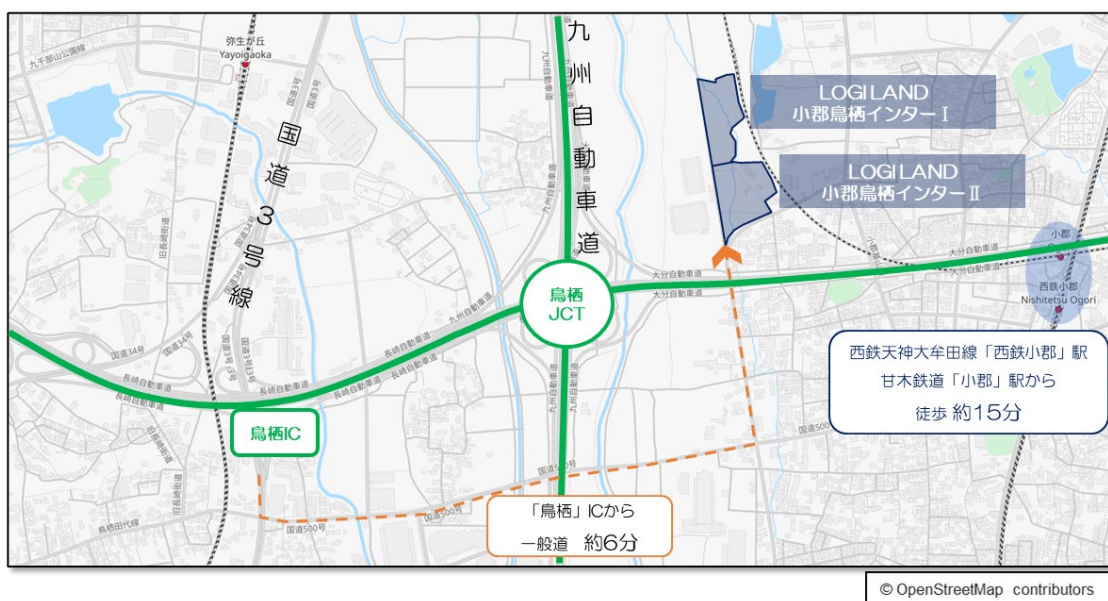


2024年2月26日
株式会社ロジランド

鳥栖 IC 至近 福岡県小郡市で約 47,110 m²の物流施設開発用地を取得

株式会社ロジランドは、福岡県小郡市にて、「LOGI LAND 小郡鳥栖インター I・II」（以下「本物件」）の開発用地を取得した。ロジランドが開発する物流施設では九州エリア第一号案件となる。

<立地図>



本物件は、長崎自動車道「鳥栖」IC から約 2.3km（車で約 6 分）に位置する。北部九州の高速道路の結節点となる「鳥栖」JCT を経由し、福岡市内への配送や九州全域をカバーする広域配送拠点に適した立地。さらに、西鉄天神大牟田線「西鉄小郡」駅と甘木鉄道「小郡」駅から徒歩圏内と公共交通機関による通勤も可能。また、自動車通勤も多いエリアのため、本物件敷地内に I・II 合計 287 台の乗用車駐車場を用意する計画。小郡市中心部の住宅地に近接する立地のため近隣からの雇用確保も期待できる。

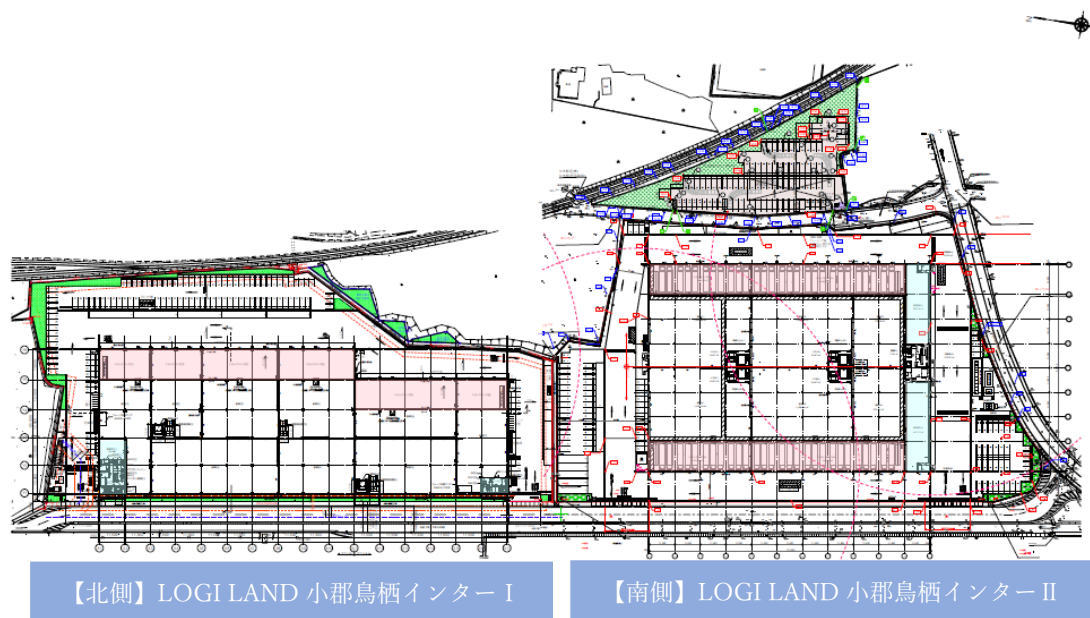
本物件敷地（約 47,110 m²）を南北に分けた 2 棟の物流施設を計画しており、開発敷地内には大型トラックやトレーラーが通行可能な道路を整備する。

まずは、敷地北側の「LOGI LAND 小郡鳥栖インター I」から着工し、2025 年冬頃の竣工を予定。延床約 6,780 坪の BOX タイプの 2 階建てで、1 棟・分割どちらの利用も可能な

設計としている。荷物用エレベーター2基と垂直搬送機3基を実装し、階層を2層に抑えた仕様と縦搬送能力で効率的なオペレーションを実現していく。また、2024年問題の1つである「トラックの待機時間」を考慮して、スムーズな荷下ろしや積み込みができるように、トラックバースを広く確保。ランプウェイ型の施設と同程度のバース比率を想定している。

次いで、南側敷地の「LOGI LAND 小郡鳥栖インターII」は、敷地面積は約8,035坪で、特定企業専用物流施設（BTS）としての開発も可能。需要の高まっている危険物倉庫や、クロスドックに対応した両面バースの採用など、入居企業のニーズや課題にあわせた施設の開発を計画している。

< 「LOGI LAND 小郡鳥栖インターI・II」配置図 >



「LOGI LAND 小郡鳥栖インターI・II」2物件ともに入居企業を募集している。

ロジランドは現時点で開発する全ての物件が竣工前にテナントが決定しており、今後もテナントに寄り添った使い勝手の良い物流施設を適正立地に・適正賃料で、全国に展開していく。

■ 「LOGILAND 小郡鳥栖インター I・II」 物件概要

所在地	福岡県小郡市小郡
アクセス	長崎自動車道「鳥栖」IC から約 2.3 km 西鉄天神大牟田線「西鉄小郡」駅から約 1.2km

<LOGILAND 小郡鳥栖インター I >

敷地面積	20,545.75 m ² (6,215.08 坪)
延床面積	22,416.09 m ² (6,780.86 坪)
構 造	鉄骨造
規 模	地上 2 階建
竣工予定	2025 年冬頃

<LOGILAND 小郡鳥栖インター II >

敷地面積	26,564.52 m ² (8,035.76 坪)
延床面積	約 10,000 坪
構 造	鉄骨造
規 模	地上 3 階建

※特定企業専用物流施設 (BTS) でのご相談可能。

【本件リリースに関するお問い合わせ先】

株式会社ロジランド TEL : 03-6427-8940

WEB のお問い合わせ <https://logiland.co.jp/contact>